

目次

[概要](#)

[問題](#)

[解決策](#)

[関連情報](#)

概要

この資料は `pethMainPseConsumptionPower` Object Identifier (OID) のポーリングのまわりでネットワーク管理システム (NMS) から Cisco スイッチのインターフェイスの使用方法電源を得るために混合を記述したものです。

問題

簡易ネットワーク管理プロトコル (SNMP) OID - 1.3.6.1.2.1.105.1.3.1.1.4 は (`pethMainPseConsumptionPower`)、W の使用方法電源を得るためにポーリングされたとき一般に Cisco スイッチで使用される CLI と一致する値を戻します。

例 :

以前の動作はこれらのハードウェア および ソフトウェア バージョンで見られます:

解決策

インターフェイスのための Power over Ethernet (PoE) によって消費される OID `pethMainPseConsumptionPower` 戻り電源。2960 のようなスイッチに関しては機能を検知し、ポーリングを行なう電源があるこのオブジェクト識別子は PoE デバイスによって消費される実際の電源を与えます。消費される実際の電力を与える `show power インライン police` コマンドでポート個々の消費と共にこれを表示できます (オペレーション電力の下でまた端に合計し、)。

使用された電源カラムはポートに割り当てられる PoE の量を表します。

利用可能な電源カラムはシステムの PoE の総量を表します。

残りの電力列は意味します (利用可能-使用される)

`pethMainPseConsumptionPower` の SNMPWALK の出力を比較するためにそれ故に、使用される正しいコマンドはインラインに `show power` ポーリングを行ないますです。

関連情報

[Power over Ethernet の設定](#)